

第46回雲南市水道事業に関する審議会 議事録

1. と き：令和3年4月26日（月） 午後1時30分～午後3時30分

2. ところ：下熊谷交流センター 多目的ホール

3. 出席者

（審議会委員）

安部幸治 会長、白菊眞二 副会長、錦織弘秀 委員、佐藤治美 委員、高木千織 委員、川角 清 委員、菅原純子 委員、坂田貴和女 委員、河部智恵 委員、藤原 正 委員

・・・（委員10名）

欠席者 藤原重信 委員、内田英夫 委員（委員2名）

（事務局）

吉山 治 副市長、細木弘志 水道局長、渡部克彦 次長兼営業課長、村重悦子 総務課長、小田川 謙一 工務課長、高橋澄人 統括主幹

・・・（事務局6名）

4. 審議日程

（1）開会

（2）挨拶

（3）審議

○雲南市水道事業について

- ・令和3年度水道事業主要事業について
- ・令和3年度雲南市水道事業会計予算の概要について
- ・令和3年1月寒波に関する対応状況について
- ・水質検査計画と検査結果について

○水道料金の改定について

- ・令和4年度の改定について
- ・水道料金と下水道使用料の改定について

○水道事業及び下水道事業に関する審議会の在り方について

（4）その他

○令和2年度施設見学（出前講座）について

○その他

（5）閉会

[次第]

1. 開会

2. 挨拶

安部幸治 会長

吉山 治 副市長

3. 事務局紹介

雲南市水道事業に関する審議会条例第6条第2項に基づき、委員の半数以上が出席しており会議が成立していることを報告

----- 以後、審議会条例第6条第3項に基づき、会長が議長となる -----

4. 審議

(1) 雲南市水道事業について

①令和3年度水道事業主要事業について

事務局より説明した後、委員からの質疑を行った。

質疑なし

②令和3年度雲南市水道事業会計予算の概要について

事務局より説明した後、委員からの質疑を行った。

【質疑】

(委員) 一般会計からの補助金、繰入金は貴重な財源となる。簡易水道と一緒に何年かは分からないが、当初のルール分は予定通り入っているということによろしいか。

(事務局) 繰入金の中には、ルール分とルール外の分がある。ルール分とは、国が示している基準に沿って、例えば元利償還金の半分とかいろんな基準があるが、それらはきちんと計算の上でいただいている。それ以外にもどうしても水道事業の経営は水道料金だけではまかなえないため、基準外という繰出金をいただいている。それらは特に年によって急激な増減はないが、毎年財政と協議を行い、経営状況等みながらこちらから要望して予算をつけてもらっている。そういう流れで繰入金をいただいている。昨年からお金が減っているが、料金改定をした際にこういうルールで貰うという大まかなところはその通りに貰っているが、額に関しては少しずつ変動がある。

(委員) ルール分というよりも、プラスアルファのところのようだ。ぜひいい話で進めてもらえればと思う。

③令和3年度1月寒波に関する対応状況について

事務局より説明した後、委員からの質疑を行った。

【質疑】

(委員) 今わかるのであれば教えていただきたいが、漏水の一番多い内容、どのくらいの量やどれくらいの金額で漏れていたのか。

周りの方でも普段、独居高齢者の方の安否確認等も含めて様子を見られているケースがあるが、水道も早期の発見をされたケースを1件ほど受けている。普段からそういったことは必要かなと思った。いつ起こるかわからない災害と寒波、高齢者の方は特に独居高齢者の方、空き家は発見が遅れる。自主組織の普段からの活動も注意しようという話をしたところだ。

④水質検査計画と検査結果について

事務局より説明した後、委員からの質疑を行った。

【質疑】

(委員) 安全な水とおいしい水は何か違うのか。

(事務局) 安全な水というのは水質検査もクリアしているものということで、おいしい水というのは昨年審議会でも資料を配らせてもらったが、おいしい水委員会というのが厚労省で作られており、硬度や臭気などの基準値があり、その中のものがおいしい水とされているが、味なので個人差もある。実際一番大きいのは温度。温度が低いとおいしく感じるというのがあるようだ。臭いというと残留塩素、いわゆるカルキ臭。この2点が一番影響が大きいと感じる。

(2) 水道料金の改定について

①令和4年度の改定について

事務局より説明した後、委員からの質疑を行った。

【質疑】

(委員) もう少し先送りしても何とかやっていけるとのことで、当面の目標は令和6年の改定ということになるか。

(事務局) その通りです。

(委員) 利用する側としては先送りしていただく、下水と上水が少し間がありながら改定されていくという分には歓迎すべき内容だと思う。水道事業会計もなんとかやってきている分には多少願ったり叶ったりということかもしれないが。

こういうことで了解ということによろしいか。

また、先々検討する場面もあるかと思うが、令和4年度からの改定を当初見込んでいたが、先送りするということがよろしくお願ひしたい。

②水道料金と下水道料金の改定時期について

事務局より説明した後、委員からの質疑を行った。

質疑なし

(3) 水道事業及び下水道事業に関する審議会の在り方について

事務局より説明した後、委員からの質疑を行った。

【質疑】

(委員) 個別の浄化槽の方も審議会の委員として出られることもあるのか。上水はひいているが、下水は個別で浄化槽を設けている方もあるのか。

(委員) 今後の委員さんの枠組みはどうか。

(事務局) 市が管理している浄化槽であれば当然審議会の委員として選んでいただくのは可能だと思ふ。市の管理であれば、当然、雲南市の下水道という大きな括りの中で、利用して頂いている方という基準になるので、当然委員になることはあり得ると思ふ。

(委員) 選出にあたっては自主組織におろされるのか。

(事務局) これまでのように地域から代表を選んでいただくという形にしたいと考えている。詳しい方法に関してはまだ協議が整っていないため、整い次第またお願いすると思ふ。

5. その他

(1) 令和2年度施設見学（出前講座）について

(2) その他

事務局より説明した後、委員からの質疑を行った。

審議なし

----- 審議終了 -----

6. 閉会

水道局長あいさつ